

株式会社ヤイリギター

住 所 可児市下恵土 3230 番地の 2

業 種 製造業

従業員 男性 35 名、女性 2 名 計 37 名（平成 29 年 12 月現在）

ヤイリギターは、年月を重ねても色あせず、使い込むほどに深みが増す愛され続けるギターづくりを目指している。材料である天然木の品質にこだわり、クラフトマンによる多種少量のハンドメイド（手工生産）というスタイルに、オーダーメイド、生涯修理サポートも実施し「メイド・イン・ジャパンのギターを可児から届ける」と言う、その志と職人技は工房を守る職人たちに確実に受け継がれている。

この理念は、人なくして成り立たず、加えて技術の伝承が必要不可欠であり、現在の製造業においては少ない労働集約型産業である。事業者は、常に従業員のやりがいや充実感をバックアップする職場環境および労働条件の提供に心がけ、「働き方の見直し」や「ワーク・ライフ・バランス」に顕著な取り組みがある。

具体的には、ノー残業を推進する等、労働時間の短縮を図り月の平均残業時間を約 8 時間に削減した。夏季にはサマータイム制を一部取り入れている。また年次有給休暇の取得率の平均も約 60% と高く、子育てや介護に有効な短時間休暇も取得できる。また職場の改善においては、従業員からの提案制度を設けており採用された場合は報奨金を支給している。

技術伝承の実践として、朝礼時に従業員が交代で話をしコミュニケーションを高めたり、若い世代が熟練工の技術を見て、体験し、繰り返し覚える OJT の仕組みが確立している。また家族経営的な社風がありプライベートにおいても世代を超えた従業員の交流がある。このようなオンとオフに渡る良好な人間関係によって、培った技術は手から手へと伝承しギター作りひと筋という熟練の情熱と、ものづくりに魅せられた若いエネルギーが日々、好循環をなしている。

また工場見学の積極的な受け入れや若者たちへのギターづくりの魅力の発信により将来に向けての技術伝承につなげている。

これらはブランド企業、オンリーワン企業としての利点によるところもあるが、その根源は、この仕事が好きであり誇りを持ち、常に高めようとする職人気質の従業員のモチベーションを事業者が働きやすい職場づくりで支える日々の努力にある。それは定年再雇用による制度で最高齢従業員が 71 歳である一方、平均年齢は 30 代前半であり離職率も低い。また、他県、他市からこの仕事に魅せられて I ターン就職をし、結婚、持ち家を建て永住する従業員も多い。これらは魅力ある働く場として他の模範となる企業であり「可児わくわく Work プロジェクト」の目指すものを体現している。